



未来の先生展
2017

気鋭の若手起業家が語る 「新しい未来を創り出す人」とは

パネルディスカッション形式

開催日時

2017年 8月 27日(日) 16:20-17:50

場 所

武蔵野大学有明キャンパス 1号館 3F 305 教室

司 会 者

伊藤健太

内容

注目の気鋭若手起業家達による「新しい未来を創り出す人」をテーマにしたパネルディスカッションです。
いつの時代であっても時代を革新してきたのは起業家。

世界経済フォーラム（ダボス会議）のU33コミュニティのメンバーである株式会社ウェイビー代表取締役社長 伊藤健太をファシリテーターとして、気鋭の注目若手起業家3名を招いて、「新しい未来を創り出す人」をテーマにディスカッションします。

「起業家たちがどのように育ってきたのか？」
「何に親しみ、何を大切にしてきたのか？」
「今の時代をどのように考えているのか？」

「新しい未来を創り出す人」になるために必要な要素や経験などにじっくりばらんに語っていただきます。

登壇者



伊藤健太

株式会社ウェイビー
代表取締役社長

應義塾大学卒業後、2010年、23歳病気をきっかけに小学校親友4名、資本金5万円で起業。年間3,000件を超える起業に関わるようになる。・日本最大規模の起業イベントに成長、累積4,000人以上が参加している「TERACOYA」主宰し、2016年にオウンドメディア「スケダチ」を他社に売却し、2017年には、グループ会社1社を他社に売却。また、2016年よりベンチャー投資にも力を入れており、4社に投資を実行。2016年には世界経済フォーラムのU33の若手リーダーとして選ばれる。全国の小、中、高、大学生へも講演多数。



加藤大直

Genkei.LLC 代表
RepRap Community
Japan 代表
東京藝術大学 非常勤講師

1984年生まれ、Parsons School of Design New York美術大学卒。大学卒業後現地にプロダクト/インテリアデザイナーとして従事。帰国後3DプリンターのオープンソースコミュニティRepRap Community Japan共同創設。その後Genkeiを創業、国内初の組立てられる3Dプリンターatom発表や、組立てワークショップを全国開催し日本における個人用3Dプリンター導入の先駆となり、現在では手乗りサイズから建築用途の巨大3Dプリンターまで手がける。ハードウェアとソフトウェアの間を分野とし、クリティカル且つ提案型のデザイン事業をする傍ら人間の六感とデジタルを融合させる研究や機械学習によるデザインの社会実装を行っている。



櫻井文雄

株式会社NEXT Innovation
Co. Ltd., 代表取締役社長

関西大学法学部出身。財務系コンサルティングの会社で営業かけなくても顧客が増える仕組みをつくり、外資系生保営業に転向。外資系生保では主に土業と提携したセミナーを企画・運営・講師をすることで案件・収益化。現在は、中小企業とフリーランスのトータルサポートをするためのビジネスコンソーシアムを設立・運営している。「稼げる個人を増やす」をモットーに「自立型人材」育成のためのスクールを運営している。



飯田裕紀

株式会社東進
代表取締役社長

名古屋外国語大学国際経営学部卒。立命館大学院法務研究科進学後、広告代理店に企画営業として勤務。3年目に営業成績トップの座を獲得し、それを機に退社。現在の東進に講師兼広報責任者として入社する。異業種とコラボしたPR戦略を打ち出し、生徒数増加、経営立て直しに寄与、3年目の2016年に社長に就任。現在は様々な異業種とコラボした新たな教育機関「ナユタス」の立ち上げ、今までにない教材の開発等を行い、業界紙やテレビでの露出が増えている。